

◆補助犬健康管理講習会

開催場所；愛媛県視聴覚福祉センター

日時；7月3日（日） 午前10時～0時30分

参加者；菊池真二盲導犬使用者の会代表・麻生 強（ラブラドル；リッピー）樋口ひかる（ラブラドル；フローレンス）・長嶋茂子（ラブラドル；アクア）宮岡ヤス子（ラブラドル；シャンティー）
（4人と4頭の盲導犬ならびに補助者2名）
坂元孝司・余戸庄作・鹿田良作・谷村昌宏・福田 俊
（5名の獣医師）

講習会内容

- ① 坂元部会長より本日の予定並びに菊池会長から質問のあった、いろいろな会場で、「私、アレルギーです。」と言われた場合の盲導犬使用者の対処法については、「本日の会場に犬と同伴することは、会場責任者に許可を得ております。アレルギーの方は傍に近寄らないでください。」とはっきり申し上げてはどうかと本会の参考意見を述べた。
- ② 余戸副会長から「熱中症」「ノミ・ダニの駆除法並びに感染症」について詳細な説明がある。
- ③ 暑いさなかに外出をせざるをえない時の「犬用靴」や「折り畳み式の携帯水飲み容器」が紹介され、水飲み容器は、出席者に贈呈した。
- ④ 参加者；樋口（フローレンス）・宮岡（シャンティー）・長嶋（アクア）・麻生（ビッピー）の4頭にそれぞれ獣医師が付き、厚生省推奨の「健康チェック」の項目順に個体健康検査並びに方法について実習した。
- ⑤ 質疑応答；ノミ・ダニ駆除薬の副作用や毒性について、検便・検尿の検査材料の提出方法、脈拍のとり方について等の質問があり、検便用の糞は、全量ナイロン袋に入れて動物病院で検査をしてもらうよう指導する。
- ⑥ 手探りで肥満度を感じてもらおう模型グッズを用いて、盲導犬使用者にそれぞれの盲導犬の肥満度検査を実施した。
- ⑦ 全頭にマイクロチップ装着状況検査をした結果、樋口さんのフローレンスがマイクロチップを埋め込んでないことが分かり、急遽、装着した。登録料のみお支払い頂く。